

# 運営班

齋藤匠(Takumi Saito) 遠藤崇志(TaKashi Endo) 飯島結(Yuu Iijima) 秋元紳吾(Shingo Akimoto) 菜原寧花(Shizuka Nahara) 明神朱音(Akane Myojin) 佐藤拓也(Takuya Sato)

## 概要

イベントの企画や動画撮影、グッズ等の創作活動をする。  
実際にイベントを催したり世の中へ発信することで、IKABOの知名度を高めることを目的としている。

## 前期の活動

- イカボたなばたイベント  
コンセプト「IKABOと歌ってお菓子をもらおう！」
- ・IKABOについての調査
- ・アンケート調査
- ・イベントの様子やIKABOの撮影
- ・インタビュー



## 得られた課題

- ・過去のデータや資料が十分になかった
- ・外部との交渉が増えたことにより、新たな班を作る必要が出てきた

## 後期の活動

### デザインチーム

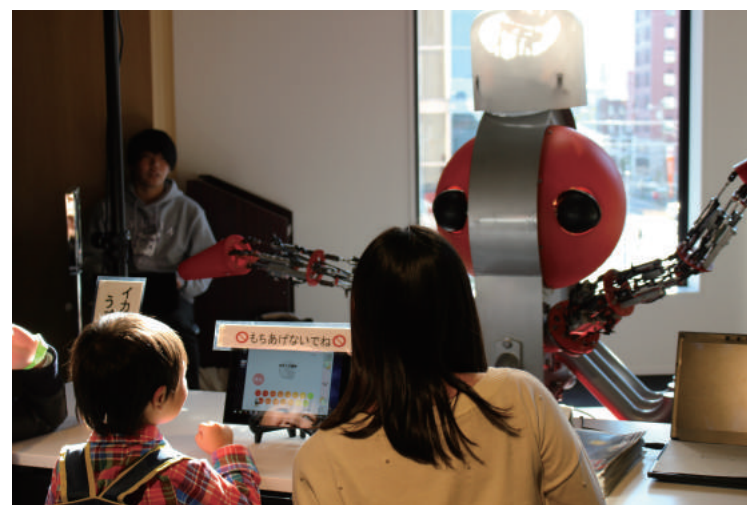
#### イベント企画運営

以下の3つのイベント形式を考え実施した。

- ・コミュニケーション型 - IKABOと会話ができる
- ・インタラクティブ型 - IKABOを簡単に操作できる
- ・SNS連携型 - SNSへの投稿を促し知名度上昇に貢献する

前期にはコミュニケーション型としてたなばたイベントを企画した。

はこだてみらい館オープニングセレモニー参加  
 テーマ:「体験」 コンセプト:「IKABOを動かしてみよう!」  
 形式:インタラクティブ型



北海道おもてなしステーション参加(悪天候のため中止)  
 テーマ「観光」  
 コンセプト:「IKABOと写真を撮ろう!」  
 形式:SNS連携型

5種類の自撮りアイテムを制作し、貸し出した。  
 IKABOグッズの販売も行った。

#### 広告宣伝活動

- ポスティング 8000部を一般家庭に配付した。
- 置きチラシ 10箇所の施設に計1010部のチラシを置いてもらった。
- WEBサイト 今年度からサイトを一新し、運用している。
- パネル 未来大に来た人に向けて自己紹介パネルを設置した。

#### アンケート調査

対象:市内の児童・生徒 内容:IKABOの知名度 回答数:4校1952人

## 今後の展望

イベント形式やPR素材を次年度へ引き継ぎ、それらを活用し広告宣伝活動を続けていく。

### 映像チーム

あああああ

### 渉外チーム

イベントの打ち合わせや取材に対応した。  
Twitterでイベント情報等を発信した。

